



商品開発相談会 DENSAN LAB 2023 年度

(マーケティング・販路開拓)

募集案内

自社の技術を活かした製品開発、既存製品の可能性を探りたい方に向けたセミナーを実施いたします。是非とも皆さまのご応募をお待ちしております。

このようなお悩みをお持ちの方は是非ご参加ください！

- 商品開発をしたいと思っても、自分の技術を生かした製品づくりに悩んでいる方
- 販路を見据えたマーケティング手法について勉強したい方

大阪

1月26(金)

AP 大阪梅田東

東京

2月2日(金)

AP 東京八重洲

1部 講演会

13:00~14:30 (予定)

2部 参加型セミナー

15:00~18:00 (予定)

講師

KCmitF 大谷 啓介 氏



CCC (カルチャ・コンビニエンス・クラブ)、カルフルジャパンにてそれぞれ異なるカテゴリーの MD を歴任した後、オンラインショップ「スタイルストア」創設に MD として参加。2012 年には独立し KCmitF を創業。一貫して小売業の現場で、リアルからオンライン、コモディティから高付加価値商材に携わった経験を活かし、日本各地の伝統的工芸品事業者の商品開発・マーケティング支援事業を開始。2014 年からはシンガポール人クリエイター Edwin Low と共に lo-op LLP を設立し、様々な産地とのコラボレーションプロジェクトの推進を開始。2017 年には「ものが店頭に並んだその後」をフォロー・追求する為に、東京 久我山にてギャラリーショップ Supermama mit tobuhi を開業し、商品開発から販売ま

での一気通貫で作り手と関り続けられる体制を完成させた。日本と海外、産地と都市、生活者と作り手がシームレスに繋がる新たなコミュニティの調律を目指し、共にこれからの時代を生きていく場を創造する為に、奔走中。

1部：講演会

(10社程度/会場参加者のみ)

商品を開発する前にどのようなことを意識していけばいいのか、エンドユーザーを見据えた商品開発の視点と、そこに連動したマーケティングの重要性について考える手法を学べるセミナー

※1部はリモート参加も可能です

2部：参加型セミナー

(10社程度/会場参加者のみ)

自身が手掛けた商品を持参し、「開発時に想定していたターゲット」「開発時に想定していた販路」を基に講師から直接アドバイスをもらう場となる参加型のセミナー。参加者が講師を囲み、他の参加者のアドバイスも一緒に聞くことで様々な実例を習得できる内容

※1部はリモート参加も可能です

※2部は応募者多数の場合は業種バランス、過去の出席状況などを考慮して選定いたしますので予めご了承下さい

※1社から2名以上のご参加も可能です。参加者名を申込書でお知らせください

申込方法（無料）

「参加申込書」にご記入いただき、産地組合の承認印のあるデータを、期日までにメールにてお送りください。

応募締切：2023年12月1日（金）

注意点

・経済産業大臣指定「伝統的工芸品」産地の組合関係者・従事者のみが対象になります。参加には組合の承認印が必要になりますので、期日までに押印データをお送りください。

・密集を避けるため広い会場をご用意しておりますが、会場参加人数の定員に達した場合は、リモートでの出席をご案内させていただきます。また最少催行人数に達しない、もしくは開催時の状況によっては、実施を見送る可能性もございます。

・セミナー当日に発熱・咳等の症状が見られる場合には、ご出席をご遠慮ください。

問い合わせ先

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会 企画部（担当：池葉）

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22 TEL: (企画部直通) 03-6432-9335

email : kikaku@kougei.or.jp